

研究 4月16日(木) no. 1

文責 道徳教育推進教師

春というよりも初夏と言った方が良いような季候も時にはあります。地球温暖化はやはり次第に季節を変えていくようです。

さて、11月11日には、音戸中学校区で小中一貫の研究会が行われます。4月からの取組を積み重ね、子どもたちにも自分たちにも力をつけていきたいと思っています。そのために3点について全学級で取組をすすめていきますのでご協力をお願いします。

その1 道徳のあしあとを残していく

これは、価値項目ごとに4色に色分けされた短冊に、題と日にちを書き教室に掲示します。子どもたちが、自分達の学習したことを振り返りやすくするためです。

短冊は、職員室においてあります。

その2 授業の記録を残していく

小中一貫校の5校がこれを行っていきます。形式については、教務の方から説明がありますのでそちらをご覧ください。(毎回の板書の写真を撮り保存します)

その3 授業で使用したイラストなどの資料を資料室に残していく。

今までの授業で使用した資料も残っています。これは、道徳をしていくための宝です。よりよい授業ができるようになるためにも、この宝を増やしていきましょう。ただ、入れ物については、今検討中です。決まるまでは、必要なことを記入された上、昨年の袋(茶封筒の大きいもの)に入れていって下さい。